



明峰中 小瀬高 中高一貫だより



明峰中学校と小瀬高校は、連携型中高一貫校として新たな中高連携を模索し、推進することを通して、「地域の中で歩み、地域に貢献できる生徒」の育成に励んでいます。

教育講演会【弁護士 椋 大樹さん】

檻の中のライオン講演会 in 常陸大宮

12月5日（木）、明峰中・小瀬高の全校生徒を対象に、連携型中高一貫教育講演会を開催しました。

今回は、講師として弁護士の椋 大樹（はんどう たいき）さんをお招きしました。

講演では、たくさんのスライドと日本国憲法の書かれた資料を基に、憲法クイズを交えてお話してくださいました。ライオンを「国家権力」に、檻を「憲法」に例えて講演していただきました。社会科の授業で聞いた“基本的人権”とか“立憲主義”など、言葉（語句）を暗記するのではなく、しっかり意味を理解することの大切さを力説していました。

生徒の感想からは、“学校の教科書では教えてくれない細かいところまで教えてくれた”“憲法の話はとても難しかったけど、クイズがあって楽しくできた”“憲法は役人が守るためにあると知ってびっくりした”など、椋先生の講演に引き込まれた様子がわかりました。

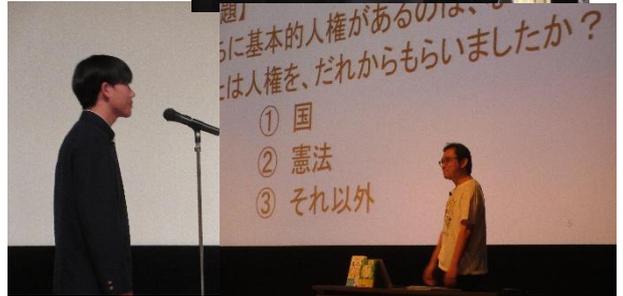
レジュメの最後の言葉です。『一人ひとりが、主権者としての自覚を持ち、主権者としての資質を身につける努力をする』

〈知る〉～ニュースに関心を持つ。憲法や時事問題を学ぶ～

〈考える〉～自分の頭で主体的に考える。情報の真偽も自分で考える～

〈行動する〉～自分の意見を述べる。理性的に議論する。選挙で投票する～

会場に集まった一人ひとりが、自分と政治との関わりについて考えるきっかけとなった講演会でした。



ふれあい花壇整備

「来春」に向けて

12月17日（火）、明峰中整美委員会の皆さんとふれあい花壇の整備を行いました。今回は、小瀬校内で「花植えボランティア」を募集したところ21名の手が上がり、一緒に活動しました。事前に庁務員さんたちが肥料をまいたり、土を耕したりと準備をしてくださったおかげで、とてもスムーズにビオラ植えができました。ありがとうございました。先輩・後輩が一緒になって花壇の整備に取り組んでいる姿は、まさに『ふれあい花壇』！互いに声を掛け合い、手伝っている様子に今年一年の成長を感じました。みんなで植えたビオラが寒い冬を乗り越え、春にはきれいな花を咲かせてくれるでしょう。



継承と開拓～ここにしかない ここだからある～